

Gemini 3.7 Flash：知能・速度・コストを両立した「作業用主力モデル」の実力

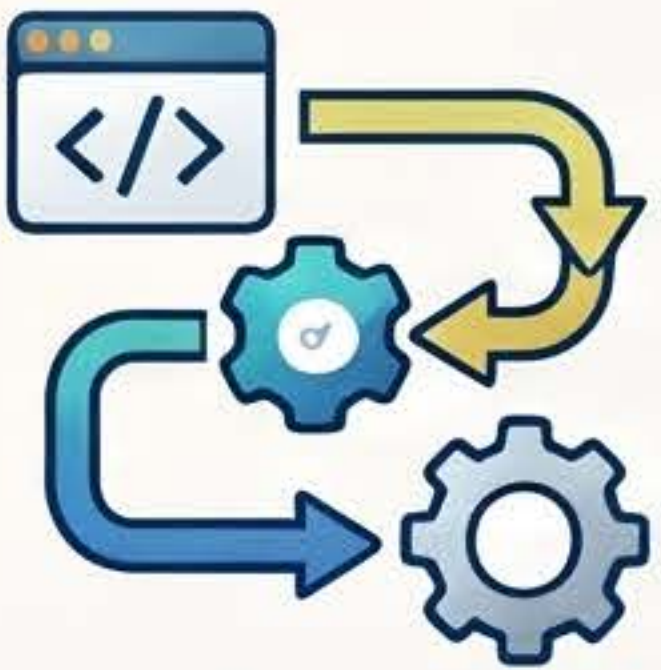
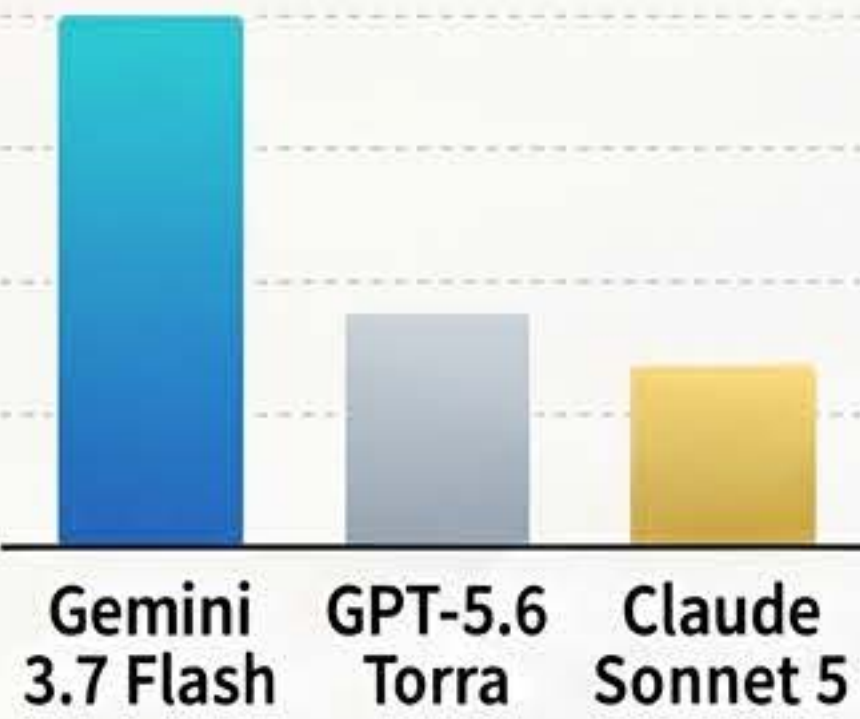
2026年8月に公開されたGemini 3.7 Flashは、前世代の改良版として「コーディング」と「エージェント機能」を大幅に強化。高い知能指数を維持しつつ、競合の約3倍の処理速度と圧倒的な低価格を実現した、実務特化型のAIモデルです。

圧倒的なパフォーマンスとコスト効率



競合を凌駕する「3倍」の処理速度

GPT-5.6 Terraの約3倍の速度で、大量のタスクを高速処理します。



コーディング・エージェント能力の進化

初回コード精度が向上し、自律的な多段階の計画立案が可能になりました。



導入価格は前世代の「半額」

入力0.75ドル/100万トークンと、フロンティア級で最安クラスを実現。

主要モデルとの価格比較 (100万トークンあたりの導入価格)

モデル名	入力価格 (\$)	出力価格 (\$)
Gemini 3.7 Flash	0.75	3.75
Claude Sonnet 5	2.00	10.00
GPT-5.6 Terra	2.00	12.00

実務インパクトとガバナンスの要諦



知財・法務実務の劇的な効率化

100万トークンの長文脈を活かし、大量の特許文献整理や要約に最適。



「野良AIエージェント」への対策

自律性が高まる中、アクセス管理と監査ログによる統制が急務です。



人間主体の原則と権利帰属

権利取得には「人間の着想」が必須であり、創作プロセスの記録が重要。